

(別紙)

タイトル	2020年度 推薦・帰国生入試 教育学部美術専攻 実技
評価のポイント	<p>立体造形物の制作では、準備された用具と試作材料を使い、試行錯誤によって材料の特徴等を捉え、イメージを形成して具現化へと至る、発想・構想における思考力・判断力とともに、造形力を評価した。</p> <p>制作した造形物をモチーフとした鉛筆デッサンでは、形体、量、空間などを描画する力と、鉛筆による階調や構図の的確さなどを評価した。</p>